

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第3号)

令和2年9月18日(金)11時頃、県琵琶湖環境科学研究センターの職員が際川地先でアオコの発生を確認しました。同センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

これまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「今日の琵琶湖」(<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)をご覧ください。

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
際川地先 (大津市際川1丁目)	9月18日 10時55分	5m×10m	4	26.1	ミクロステイス属 66,000 アナバナ属 71,000

〈参考〉

レベル4: 水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5: 水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6: アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



際川地先で確認されたアオコ